



「それぞれの目標に向かって」

副校長 今野 昌人

空は高く澄み渡り、さわやかな季節となりましたが朝夕はめっきり涼しくなってきました。登校前には、天気予報を確認し、服装の調整など御家庭でも御確認していただければと思います。

子供たちは、一人一人が2学期始めに立てた自分の目標に向かって学習活動に取り組んでいます。1年生は初めての校内実習に取り組みましたが、初日、二日目の様子では少し疲れた様子も見受けられましたのですが、2週目に入り作業内容や長い時間取り組む活動についても見通しを深めたようで、作業のペースも安定し見通しをもって校内実習に取り組む様子が見られました。2年生はトライアウト実習に取り組みました。実習を終えて自信を深めた生徒や課題が明確になり次への目標を立てた生徒など個々に貴重な経験ができました。そして、11月に計画している職場見学では更に進路についてのイメージを深めて欲しいと思います。3年生は進路決定に向けて大切な現場実習に取り組んでいます。保護者の皆様とは連携を密にし、取り組んで参りますので引き続きよろしくお願ひいたします。



さて、10月18日(火)に令和4年度第2回学校運営連絡協議会を開催いたしました。委員の方々には葛飾特別支援学校の学習活動を参観いただきたくさんの御意見をいただきました。学校全体で共有し今後の学習活動に生かしたいと思ひます。また、学校評価の実施方法等についても検討をいたしました。今年度の学校評価は Forms を使用してインターネットによるアンケート方式を実施いたします。詳細については別途お知らせいたします。学校評価は次年度の学校経営経計画に生かすものですので、保護者皆様の御理解、御協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、10月18日(火)に令和4年度第2回学校運営連絡協議会を開催いたしました。委員の方々には葛飾特別支援学校の学習活動を参観いただきたくさんの御意見をいただきました。学校全体で共有し今後の学習活動に生かしたいと思ひます。また、学校評価の実施方法等についても検討をいたしました。今年度の学校評価は Forms を使用してインターネットによるアンケート方式を実施いたします。詳細については別途お知らせいたします。学校評価は次年度の学校経営経計画に生かすものですので、保護者皆様の御理解、御協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

「校内実習や現場実習から学ぶこと」

進路指導部主任 根来 茂憲

今週で1年生は校内実習が終わり、2、3年生は引き続きトライアウト実習や現場実習に取り組んでいます。

改めて、なぜ実習を行うのか考えてみますと、御家庭や学校などで学んだ知識と経験を活かし、自分の力で問題解決していく挑戦の場であるということです。「できないこと」「自信がもてないこと」というと悲観的な気持ちになりがちですが、「できないこと」や「自信がもてないこと」を知らないと、人は成長できないものです。「できないこと」を、むしろ「伸びしろ」と捉えて前向きに取り組んでほしいと思ひます。その理由は、生徒のみなさんが、緊張や慣れない環境を少しずつ受け入れながら、成長していく姿をたくさん見てきたからです。



また、実習は一定期間で終わりますが、仕事になるとそうはいきません。働き続ける体力と気力が必要です。仕事ばかりに目が行きがちですが、食事や休憩、余暇活動など、どのように生活を組み立てていくかという視点も大切です。「卒業後どのような生活をしたいのか」ということを、御家庭での話題にさせていただきたいと思ひます。

10月末となり、登校着の衣替えの時期になりました。御家庭でも衣類の調節、適切な服装について生徒と確認をお願いいたします。また、自立した社会人を目指して、身だしなみや頭髪についても、御家庭と連携して学校でも指導を行っていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

(生活指導部主任 竹花 知将)

学校便りは音声でも確認できます。



学校便りは配布時期と学校サイト掲載日がずれる場合があります。